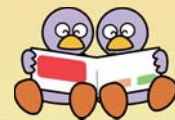


CoREF×埼玉県「県立高校学力向上基盤形成事業」平成23年度 報告会

ひとりひとりの学びが輝く

—— 協調学習 2年間の取組からの展望 ——

「県立高校学力向上基盤形成事業」では、埼玉県教育委員会と東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 (CoREF) が連携し、「知識構成型ジグソー法」の手法を用いた協調学習の授業を実践してきました。事業実施2年間の振り返るとともに、今後の授業への継続的な取組への展望を描きます。



埼玉県のマスコット「コバトン」



平成24年 1月21日(土) 10:00～16:40

入場無料

※プログラムは裏面をご覧ください

会場：戸田市文化会館 (〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田4丁目8番1号) ※JR埼京線(各駅停車)戸田駅[東口]より 徒歩7分

お申込み

<http://coref.u-tokyo.ac.jp/event/>

※学校等ご関係の皆様へ

埼玉県教育委員会からご案内を受け取られている方は、お手元の申込用紙により FAX (048-830-4959)でお申込みください。

お問合せ：埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課 TEL 048-830-7391

お問合せ

東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 (CoREF)

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 (大学院教育学研究科内)

TEL 03-5841-3682 FAX 03-5841-2984

Eメール info@coref.u-tokyo.ac.jp

WEBサイト <http://coref.u-tokyo.ac.jp>



【主催】埼玉県教育委員会、戸田市教育委員会、東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 (CoREF)

※当日の様子は写真・ビデオ撮影いたします。写真・動画は、大学発教育支援コンソーシアム推進機構が関与するWebサイト等の広報手段、講演資料、書籍等に許諾なく用いられる場合があります。マスメディアによる取材に対しても、許諾なく提供することがあります。

プログラム (9:30-10:00 受付)

- 10:00-10:10 10 **開会挨拶 (埼玉県教育委員会)**
- 10:10-11:50 100 **鼎談「ひとりひとりを輝かせる協調学習」**
 三宅なほみ (東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 副機構長)
 石黒浩 (大阪大学 大学院基礎工学研究科システム創成専攻 教授)
 藤井春彦 (埼玉県教育局 県立学校部 参事 兼 県立総合教育センター 所長)
- 11:50-13:00 70 **休憩** ※ 昼食は近くのレストラン等で各自お取り下さい
 会場内での飲食はご遠慮ください(ホワイエは可)
- 13:00-14:00 60 **ビデオによる授業実践の解説 (英語・数学)**
 協調学習の教材を用いた高校の授業をビデオで見ながら、授業者と
 CoREFスタッフが生徒の反応や授業の成果等について解説します
- 14:00-14:30 30 **質疑応答**
- 14:30-14:55 25 **休憩・移動**
- 14:55-16:40 105 **担当教員等によるラウンドテーブル**
 ・小学校での実践 (戸田市)
 ・県立高校での実践【教科別: 国語、地歴、公民、数学、理科、英語、芸術 (美術)、家庭】
 教材開発や授業実践について、担当した教員の生の声を聞くことができます



三宅なほみ



石黒浩



藤井春彦



ビデオによる授業実践の解説の様子 (平成22年度報告会)



埼玉県のマスコット「コバトン」

★ ※ 終了後、17時頃より懇親会を予定しています。申込みの際に出欠をご明記ください。会費(2千円)は当日会場にて申し受けます。

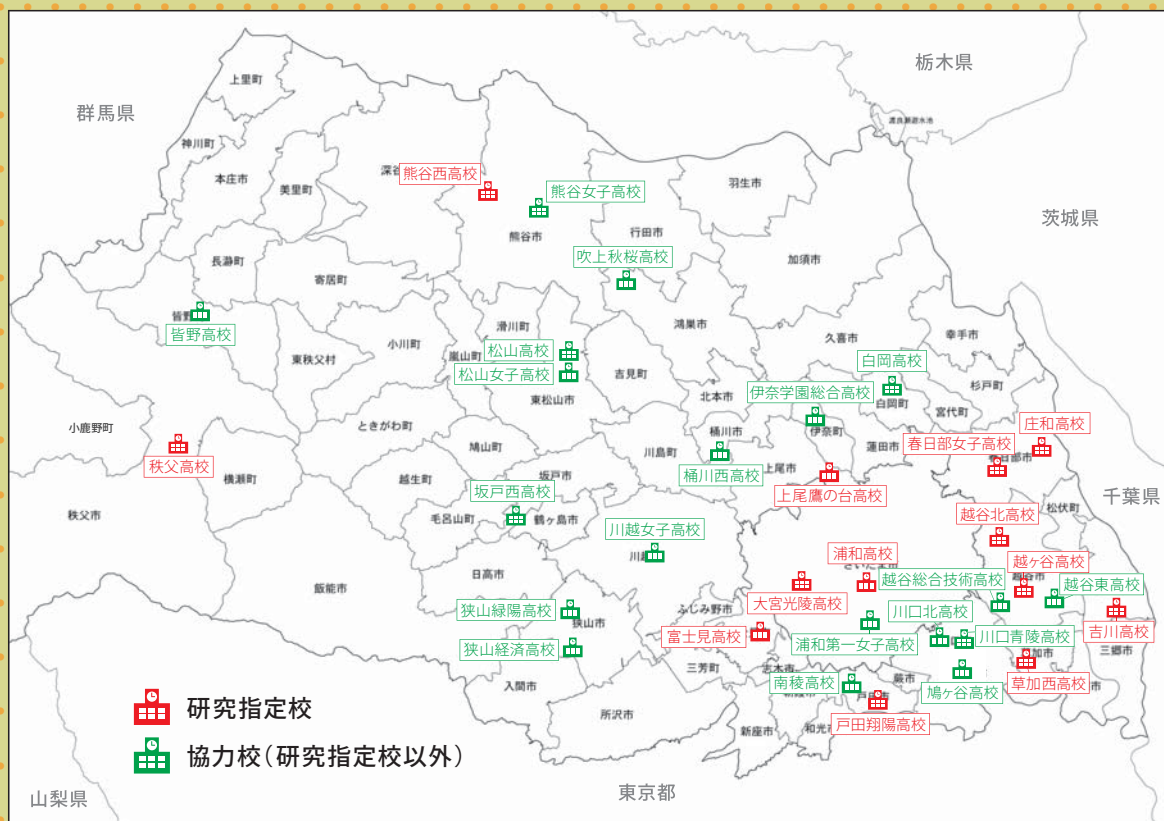
埼玉県「県立高校学力向上基盤形成事業」～埼玉県教育委員会と東京大学による協調学習研究連携～

平成22年より2年間、県立高等学校の先生方と東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 (CoREF) の研究者が、協調学習による授業づくりを目指し、知識構成型ジグソー法の手法を用いて教材を共同開発・授業実践を行ってきました。平成23年度は、13の研究指定校、19の協力校から、計66名の教諭が参加し、8教科(国語、地歴、公民、数学、理科、英語、芸術(美術)、家庭)で研究授業を実践しています。

◎ 協調学習及び知識構成型ジグソー法とは ◎

他者との関わりを通して多様な考えを活かしながら、各自が自分なりの理解を深めていくような学習が協調学習です。この連携事業で採用している「知識構成型ジグソー法」とは、あるテーマについての資料をグループで読み、理解したことを交換したり答えを出したりする方法です。これによりひとりひとりが自分なりに納得し、以降の学びへ活かせる理解を得ることができます。

研究指定校と協力校



- 研究指定校 (13校)**
- 上尾鷹の台高等学校
- 浦和高等学校
- 大宮光陵高等学校
- 春日部女子高等学校
- 熊谷西高等学校
- 越ヶ谷高等学校
- 越谷北高等学校
- 庄和高等学校
- 草加西高等学校
- 秩父高等学校
- 戸田翔陽高等学校
- 富士見高等学校
- 吉川高等学校
- 協力校 (19校)**
- 伊奈学園総合高等学校
- 浦和第一女子高等学校
- 桶川西高等学校
- 川口北高等学校
- 川口青陵高等学校
- 川越女子高等学校
- 熊谷女子高等学校
- 越谷総合技術高等学校
- 越谷東高等学校
- 坂戸西高等学校
- 狭山経済高等学校
- 狭山緑陽高等学校
- 白岡高等学校
- 南校高等学校
- 越ヶ谷高等学校
- 吹上秋桜高等学校
- 松山高等学校
- 松山女子高等学校
- 皆野高等学校 (50音順)